



学校だより

新入生歓迎特別号

自ら学び考えることができる生徒 感性豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる
さしのべる 生きている」

令和2年4月7日

大田区立糀谷中学校

校長 小島 宏一郎

入学おめでとうございます

～新入生の皆さんと保護者の皆様へ～

校長 小島 宏一郎

159名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

3月からの感染拡大防止のための休校で、皆さんの中には、小学校の先生や友達と十分にお別れの言葉も交わずに春休みを迎えた人もいるのではないのでしょうか。そして今日は、小学校生活最後の大切な時間を唐突に打ち切られた寂しさと中学校生活への不安と期待の入り交じった複雑な気持ちで、本校の正門をくぐられたことと思います。

入学式は臨時休業明けまで延期となりましたが、4月から皆さんは、糀谷中学校の1年生です。私達教職員も2年生や3年生の先輩達も、皆さんを温かく迎え、心からお祝いをしたいという気持ちは、例年と変わりません。安心して中学校生活のスタートを切ってください。

今は、新型コロナウイルスの感染拡大が心配ですが、世界中の医師や研究者が治療薬やワクチンの開発に取り組んでいます。きっと近いうちに感染の広がりが終息します。ぜひ、プラス思考で、楽しく充実した中学生活が送れるように夢のある目標を立ててください。

5月の連休明けまでは臨時休業とすることが決まっています。中学の授業がスタートするまでにまだしばらく時間がかかりますが、その間に、皆さんに意識して取り組んでほしいことが3つあります。

1つ目は感染症予防・拡大防止のためにしっかりと取り組むことです。自分がウイルスに感染しないように気を付けることはもちろんですが、症状はないけれども自分も感染しているかもしれないと考え、他人にうつさないようにする意識をもって生活してください。

2つ目は、家で過ごす時間をたっぷり取れるこの機会に、これまで時間がなくてできなかったことにじっくり取り組んでみてください。読書に没頭するのもよし、マンガやイラストを描いたり、小説を書いたりするのもよし、小学校時代に苦手な教科の復習に時間をかけて取り組むのもよし、料理やお菓子を作ったりするのもよし…。趣味に没頭したり、好きなことを見つけたり、苦手を得意に変えたりする時間をぜひ作ってください。3つ目は、自律の力をつけてください。自律とは、「他の人の助けを受けず、自分の行動を自分の立てた規律に従って正しく規制すること」です。簡単に言うと「自分で考えて、自分で決めて、自分で行動すること」です。何時に起きて、いつ勉

強して、ゲームは1日何時間にするか…。学校はお休みですが、どう生活すればよいかをきちんと考え、1日の時間割を自分でしっかりと決めて、自分が決めた時間割にしたがって行動することを心がけてください。

最後に、1つ詩を紹介します。山本よしきさんの「ピンチの裏側」という詩です。

今から13年前、皆さんが生まれた年の夏の甲子園大会では、ほとんど無名であった県立の佐賀北高校が、帝京高校や広島県の広陵高校などの強豪校を破って優勝しました。佐賀北高校の活躍は当時、「がばい旋風」と呼ばれ大いに騒がれました。その佐賀北高校野球部の部室に飾られていた詩です。

ピンチの裏側

山本よしき

神様は決して
ピンチだけをお与えにならない
ピンチの裏側に必ず
ピンチと同じ大きさのチャンスを用意して下さっている

愚ちをこぼしたり
やけを起こすと
チャンスを見つける目が曇り
ピンチを切り抜けるエネルギーさえ失せてしまう。

ピンチはチャンス
どっしりかまえて
ピンチの裏側に用意されている
チャンスを見つけよう

山本よしき詩集「ピンチの裏側」より

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。臨時休校が続く状況での中学校生活の始まりで、保護者の皆様には大変なご心配をおかけしますが、休校中の生活と学校再開に向けて、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

それでは、新入生のみなさん。もうしばらくは、この状況が続きそうですが、この経験をプラスに変えられるように、どっしりかまえて、チャンスを見つける目を輝かせて生活してくれることをお願いします。糀谷中学校をますます良い学校にしていけるように共に頑張りましょう。